株式会社ファンケル

FANCL

第23期事業報告書

平成14年4月1日～平成15年3月31日

人々が美しく健康に生きることを応援する企業。それがファンケルです。

ファンケルの誕生は、今から23年前。肌の弱い女性でも安心して使用できる「無添加化粧品」を世に送り出したのが始まりです。その後、化粧品だけで本当に美しくなるには限界があると考え、体の内側からも美しく健康になるために、高品質で低価格の健康食品を始めました。さらに、野菜不足を補える栄養バランスに優れたケールに着目し、飲みにくさを改良したおいしい青汁を誕生させました。また、発芽玄米に、ギャバ（アミノ酸の一種）、食物繊維、ビタミン、ミネラルなどの栄養素が豊富に含まれていることなどを確認し、毎日の主食においてバランスのよい栄養を補えるように、発芽玄米事業をスタートさせました。

ファンケルはこれからも、人々が美しく健康に生きることを応援するため、美と健康を追求し、最高レベルの安心で安全な製品・サービスを提供してまいります。

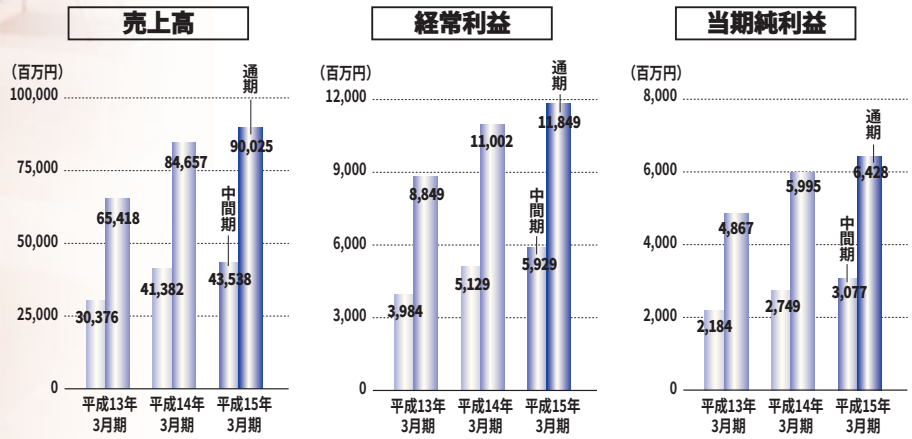
財務ハイライト

（単位：百万円）

連結	平成13年3月期	平成14年3月期	平成15年3月期
売上高	65,418	84,657	90,025
経常利益	8,849	11,002	11,849
当期純利益	4,867	5,995	6,428
１株当たり当期純利益（円）	249.77	307.55	279.58
総資産	75,481	79,026	79,804
株主資本	59,482	64,718	66,349

単体	平成13年3月期	平成14年3月期	平成15年3月期
売上高	58,824	66,302	70,733
経常利益	8,214	8,723	9,523
当期純利益	4,523	4,794	5,327
１株当たり当期純利益（円）	232.11	245.94	231.68
総資産	63,695	67,146	67,074
株主資本	52,488	56,762	57,418

業績の推移（連結ベース）



株主のみなさまには日頃から格別のご支援ならびにご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび平成15年6月15日に開催された定時株主総会および取締役会において、池森賢二が代表取締役会長に、藤原謙次が代表取締役社長に就任することとなりましたので、お知らせ申し上げます。

代表取締役会長
池森賢二

昭和12年、三重県生まれ。ガス会社などを経て、昭和55年、ファンケル創業。昭和56年、株式会社とし、無添加化粧品、健康食品などの通販を手掛ける。平成元年、化粧品通販・アテニア設立。平成11年ファンケルが東証一部上場。重症心身障害者施設、社会福祉法人などの理事も務める。66歳。

代表取締役社長
藤原謙次

昭和21年長崎県生まれ。昭和44年長崎大学経済学部卒業後、主婦の店ダイエー（現ダイエー）入社。平成5年取締役。平成6年ダイエーコンビニエンスシステムズ（現ローソン）社長。平成15年3月ファンケル顧問、6月に代表取締役社長に就任。56歳。

Q1 なぜ、今、社長交代なのですか？

これまで代表取締役社長を務めてまいりました池森賢二が当社内規による社長定年を迎えたことを機に、流通業で長年の経験と実績をもつ藤原謙次を後任に迎え、営業面での一層の強化と経営陣の若返りを図り、さらなる成長と発展を期するものであります。池森賢二は代表取締役会長に就任し、新体制をサポートしてまいります。「常識にとらわれない感性と独創性で世の中の“不”の解消に挑戦する」という当社の企業理念に変わりはありません。美と健康のプロフェッショナルを目指し、新しい体制でさらなる企業価値の向上を図っていく所存です。

Q2 ファンケルの強みとは何でしょう?

当社は常にお客様の視点に立ち、安心で安全な無添加化粧品、健康食品を提供することで、お客様との信頼関係を築いてまいりました。また「体の内側と外側からの美容理論（内外美容）」の確立など、研究開発力を活かした優位性を発揮して他社との差別化を図っております。通信販売、店舗販売、卸販売、インターネット販売など、お客様がお求めやすい販売形態を一層充実させるとともに、「無添加 安心・安全」という当社の原点に立った製品開発・サービスを徹底し、お客様からのさらなる満足を得られるよう努力してまいります。

Q3 当期の業績（連結）についてお聞かせください。

当期は、化粧品、健康食品の基盤事業の製品ラインナップの充実、既存店舗の活性化などを行ってまいりました。発芽玄米事業、青汁事業では、積極的な販売活動を行った結果、通信販売が好調で売上が倍増いたしました。各事業の売上伸び率は、化粧品関連1.1%、健康食品関連0.7%、その他25.1%となり、当期の売上高は90,025百万円（前期比6.3%増）、経常利益は11,849百万円（前期比7.7%増）、当期純利益は、発芽玄米旧長野工場の除却に伴う特別損失などを計上したものの、6,428百万円（前期比7.2%増）となりました。

Q4 これから取り組むべきこととして、どのようなことをお考えですか?

無添加メーク製品のリニューアル、健康食品のラインナップの絞り込みなど、製品の整理統合により戦略製品の育成と強化を行います。また発芽玄米、青汁では、卸販売の強化、OEM、業務用の拡大など新しい販売形態に対応したビジネスモデルの再構築を進めます。各販売チャネルの顧客情報の一元管理に基づき、チャネルを横断する販売施策、広告展開を推進し、ブランドイメージの統一と強化を図ります。また、リスク分散を目的として、新たな生産拠点を早期かつ円滑に立ち上げてまいります。さらにシンガポールの統括会社を拠点として、アジア地域を中心にファンケルブランドのグローバル化を推進します。今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

美と健康のコミュニケーションスペース
「ファンケルスクエア」が銀座にオープン

4月4日、オシャレな大人の街・銀座に「ファンケルスクエア」がオープンしました。素材や健康にこだわった食のフロア、カウンセリングとファンケル製品を揃えたショップのフロア、専門の技術者によるケアを安心価格でご提供するエステのフロアの3つの要素から構成されています。「内外美容」を提唱するファンケルの広告塔であり、美と健康のテーマに総合的に取り組む一大拠点です。

8-9F レストラン　泥武士
RESTAURANT "DOROBUSHI"

熊本の名店「泥武士」の東京一号店です。安全栽培の野菜やオリジナル無添加調味料など、素材と味に徹底的にこだわったレストランです。

<MENU> 鹿児島産黒豚ハンバーグ／特選納豆定食／たたきごぼう／長崎産アスパラのグリル　など

2F ファンケル カフェ
FANCL CAFÉ

体にやさしいデザート&ドリンク。おいしくて、体もキレイに!

<MEAL> ドリア　など
<DESSERT> 青汁アイスとチョコレートのパフェ／季節のタルト（発芽玄米）　など
<DRINK> 有機コーヒー／青い野菜のスムージー　など

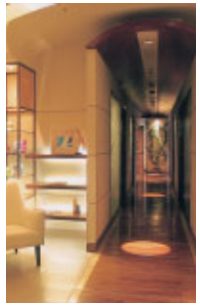
B1F ファンケル キッチン
FANCL KITCHEN

ファーストフードスタイルのカフェテリア。発芽玄米のおにぎりや青汁ドリンクなど、ヘルシー素材を気軽に楽しめます。

<FOOD> 発芽玄米おにぎり／焼きたてパン／オリジナルサラダ／季節のスープ　など
<DRINK> コーヒー／ハーブブレンドティー／オーガニックオレンジジュース／青汁ドリンク　など

1F ファンケル パークアベニュー（エントランス）
FANCL PARK AVENUE

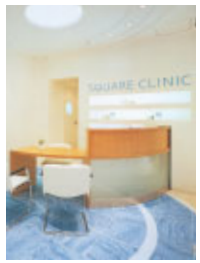
高さ10メートルの滝と田村能里子画伯の壁画は、銀座の新名所です。
待ち合わせにご利用ください。



7F ファンケル エステティックサロン —パーソナル—
FANCL ESTHETIC SALON for Personal

プライベートな空間で、ファンケルならではのフェイシャル・ボディエステをお楽しみいただけます。明瞭な価格体系で、初めての方にも安心です。

トータル／フェイシャル／ボディ



6F スクエア クリニック
SQUARE CLINIC

先進の美容医療を体験できるメディカルエステのフロアです。医師・看護師が、より安心・安全なプログラムをご提供いたします。

ケミカルピーリング／レーザー治療／インジェクション／美容医療相談

5F ファンケル エステティックサロン —カジュアル—
FANCL ESTHETIC SALON for Casual

クイック&部分エステのフロア。ファンケルの無添加化粧品を使った「安心・安全・やさしい」エステティックサロンです。

フェイシャル／ハンド／フット

3F ファンケル ラボ
FANCL LABORATORY

気軽な健康測定コーナーから、スペシャリストによるパーソナルカウンセリングまで、美と健康に関する無料アドバイスを受けられます。ファンケルの安全性と技術力を紹介した「ファンケルギャラリー」も併設。

4F ファンケル ショップ
FANCL SHOP

化粧品、サプリメント、発芽玄米、青汁、ビューティ雑貨などファンケル製品を豊富に取り揃えているフロアです。充実したテスターでお気軽にお試しいただけます。

ファンケルをもっと身近に
新業態店舗を開発

ファンケルでは、さまざまな新業態店舗を展開しています。内外美容を形にした「ファンケルスタイル」、他社とのコラボレーションショップ「ファンケルガーデン」、若年層の女性顧客をターゲットとした「ミオファンケル」、地域密着型の小型店舗「元気ネット」など、お客様のニーズに合わせた特徴のある店舗で、独自のサービスを実施しています。

ミオファンケル　ファンケルスタイル

ファンケルガーデン　元気ネット

＊店舗数（平成１５年３月末現在）

ファンケルハウス	１１５店
スタジオファンケルハウス	２店
ミオファンケル	２店
ファンケルスタイル	１店
ファンケルガーデン	１店
元気ステーション	８店
元気ネット	１０店

◆ファンケルハウス
化粧品・サプリメント・青汁・発芽玄米を扱うショップ。

◆スタジオファンケルハウス
化粧品・サプリメントを扱うほか、エステも受けられる、くつろぎのスペース。

◆ミオファンケル
1日分ごとのマイパックサービスやジュースバーなど楽しさいっぱいのヤング向けショップ。サプリメントのオリジナルパッケージもキュート。

◆ファンケルスタイル
ファンケルハウスと元気ステーションが統合し、品揃え・サービスとも充実。男性にも入りやすいショップです。

◆ファンケルガーデン
「癒し」をテーマに、「ファンケル」「雑貨」「カフェ」の3つのゾーンからなる3社コラボレーションショップ。

◆元気ステーション
サプリメント・青汁・発芽玄米を扱うショップ。ジューススタンドも併設。

◆元気ネット
デリバリーサービスなど、より地域に密着したファンケル健康食品のアンテナショップ。

理想肌づくりの最新理論
ファンケルが提案する内外美容

ファンケルはお客様一人ひとりの肌と体を見つめ、「健康な素肌づくり」を体の内と外からサポートします。ファンケルの内外美容とは、皮膚科学と食品科学に基づいた、誰もが本来もっている「美しくなろうとする力」を最大限に引き出す、化粧品とサプリメントによるトータル美肌ケアです。

◆基礎ケア

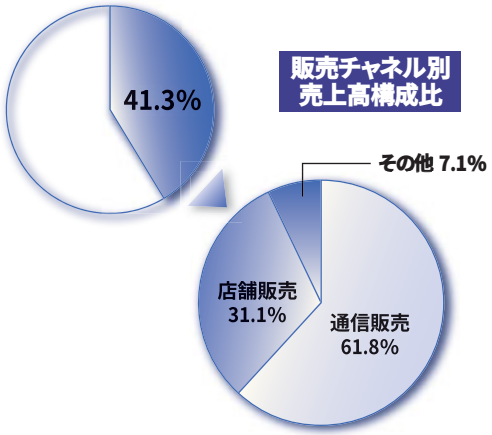
内外美容ブランド	FENATTY〈フェナティ〉	Evanté〈エヴァンテ〉	CLEARTUNE〈クリアチューン〉	FDR〈エフ・ディー・アール〉
基礎スキンケア				
＋	＋	＋	＋	＋
ベーシックサプリメント	フェナティ ビューティチャージ	エヴァンテ ビューティチャージ	クリアチューン ビューティチャージ	うるおいサプリ

◆肌悩み別ケア

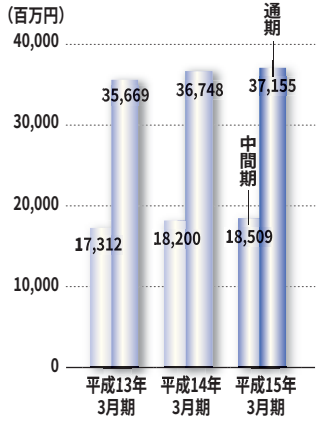
悩み＼肌	シワ・たるみ	シミ・ソバカス	くすみ	乾燥	目もと	テカリ	ニキビ
スペシャルケア	リンクルエナジークリーム	ホワイトエッセンス（左）ホワイトリペアクリーム（右）	ヨーグルエステ	モイストチャージパック（左）ボタニカルピュアオイル（右）	レストアイジェル（左）アイセラム（右）	Tゾーンクリアエッセンス	クリアチューン薬用アクネケアエッセンス
＋	＋	＋	＋	＋	＋	＋	＋
サプリメント	ブライトエイジ	色白サプリ	いちょう葉	うるおいサプリ	ビタミンE	ビタミンB群	つるるんサプリ

化粧品関連事業

事業別
売上高構成比



売上高



当期の化粧品関連事業の売上高は、37,155百万円（前期比1.1%増）となりました。

ファンケル化粧品は、内外美容の観点から「フェナティ」「エヴァンテ」「クリアチューン」の新基礎化粧品シリーズを、また若年層向けに「カルフィー」を発売し、幅広いお客様のニーズに応えています。当期の売上高は29,683百万円（前期比0.9%減）でした。
通信販売では、新シリーズへの切替えが進み、また新規顧客の増加で、基礎化粧品の売上高は前期を上回りました。しかしながら、メーク製品およびヘアケア・ボディケア製品の売上が減少し、売上高は16,235百万円（前期比3.4%減）となりました。店舗販売では、売上減少が続いていた既存店の売上高が活性化策実施の効果や新業態店舗の開発により前期の水準まで回復し、11,202百万円（前期比0.9%増）となりました。その他の販売チャネルは、株式会社ローソンでの取扱品目を拡大し、内外美容展開を開始したことにより2,246百万円（前期比13.3%増）となりました。
アテニア化粧品は、顧客数が増加し、また製品リニューアルも顧客に受け入れられ、売上高は7,078百万円（前期比9.1%増）となりました。

Close Up

ファンケルの新基礎化粧品シリーズ

●デリケート肌に FENATTY〈フェナティ〉

不安定になりがちな肌のための無添加スキンケアブランド

●肌年齢が気になる方に Evanto〈エヴァンテ〉

若々しい素肌の鍵を握る「基底膜」と「光老化」に着目した無添加エイジングスキンケアブランド

●大人のニキビに CLEARTUNE〈クリアチューン〉

大人のニキビの原因を本格改善するファンケル初の無添加ニキビケアブランド

ファンケルのヤングブランド

●若者のおそうじコスメ Culfee〈カルフィー〉

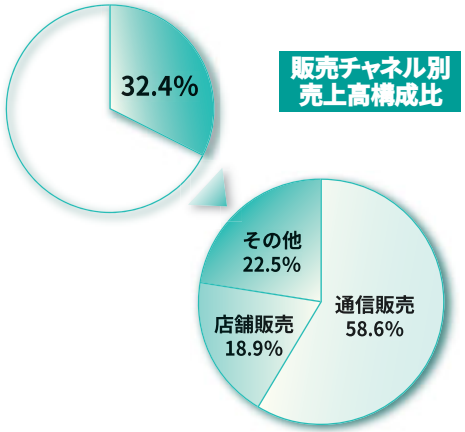
オレンジやゆずなどのナチュラルフードを全品に配合。クレンジングからメークまでトータルにラインナップ。

アテニア

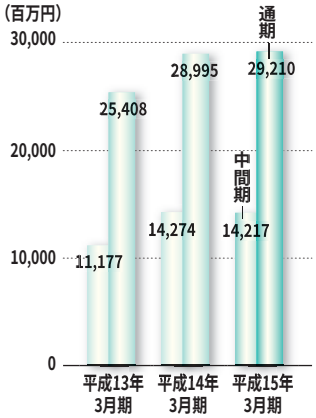
“高品質なのに低価格”のコンセプトはそのままに、延べ4,500人のモニターの声と5年の開発期間をかけ、昨年製品をリニューアルいたしました。女性がもつ１日の生体リズム（サーカディアンリズム）に着目し、日中は紫外線などから持続的に肌を守り、肌が生まれ変わる夜には集中的にうるおいとハリを導く新発想のスキンケアシリーズです。

健康食品関連事業

事業別
売上高構成比



売上高



健康食品関連事業の売上高は、29,210百万円（前期比0.7%増）となりました。

今期の取り組みといたしましては、健康食品のカプセルを世界で初めて動物由来から植物由来へと切り替えました。また、新製品開発も積極的に行い、平成14年4月から11月にかけてハーブサプリメント14品目を発売し、製品ラインナップを拡充しました。
通信販売では、競争激化により新規顧客の獲得が進まなかったことに加え、低価格志向により購入単価が下落しました。ハーブサプリメントの売上は新製品効果により堅調に推移しましたが、前期好調だったダイエットシリーズやサポートシリーズの売上減少をカバーするには至らず、売上高は17,123百万円（前期比4.8%減）となりました。店舗販売は、ファンケルハウスではダイエットシリーズの売上が減少し前期を下回りましたが、元気ステーションでの販売は来店客数が増加したことにより好調に推移し、売上高は5,524百万円（前期比0.2%増）となりました。
また、その他の販売チャネルでは、6月より株式会社ローソンにて15品目の健康食品の販売を開始したことにより、売上高は6,563百万円（前期比19.4%増）となりました。

Close Up

世界初!
健康食品に「植物由来カプセル」導入

当社は動物性（牛等由来）のゼラチンカプセルに替えて、植物に由来するハードカプセルを用いた健康食品の製品開発に成功し、ハードカプセルを用いた11品目の健康食品に「植物由来カプセル」を導入しました。これは、菓子や食品に広く使用されている「プルラン」（とうもろこしからとれるでんぷん由来）を原料としています。
植物由来カプセルは、(1)酸化に強い、(2)体内で素早く溶ける、(3)高い安定性を保つなどの優れた特徴を有します。
今後もファンケルはお客様により安心していただける品質の製品をお届けします。

新製品

●ハーブサプリメント

いちょう葉

ブルーベリー

ウコン

シソエキス

マカ

大豆イソフラボン

●ダイエットサプリメント

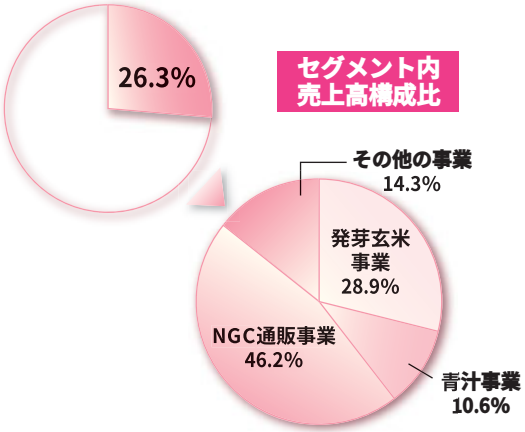
パーフェクトスリム ガム

グレープフルーツ味

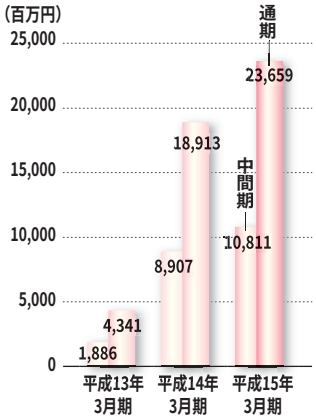
ナチュラルミント味

その他事業

事業別
売上高構成比



売上高



その他事業の売上高は、23,659百万円（前期比25.1%増）となりました。

発芽玄米事業は、「ご試食セット」の販売により顧客数が増加し、4kg・8kg袋などの徳用タイプの販売も順調で、通信販売が大幅に増加しました。全米販・ホクレンへのOEM供給も順調に推移し、またコンビニエンスストアのお弁当向けの販売や飲料用・パン用としての販売も徐々に増加しています。売上高は6,844百万円（前期比104.9%増）となりました。

青汁事業はテレビコマーシャルの効果もあり、年間定期購入などお客様がお求めやすい仕組みを活用して積極的に展開した結果、通信販売が大幅に増加しました。平成14年6月からコンビニエンスストア向けに「冷凍青汁3パック入り」の販売を開始し、取扱店舗数の増加によって卸販売も堅調に推移しました。売上高は2,501百万円（前期比126.2%増）となりました。

NGC通販事業は、フィットネス器具などの売上が増加しましたが、昨年好調だったガーデニング用品、冷風扇、暖房器具の売上が減少し、10,936百万円（前期比5.5%減）となりました。

その他の事業は、雑貨および肌着の販売が順調に推移し、売上高は3,376百万円（前期比16.4%増）となりました。

Close Up

（株）ファンケル発芽玄米

長野工場稼働

ファンケル発芽米の生産拡大にあたり、長野県小県郡東部町に新工場を建設し、平成14年5月より生産を開始いたしました。発芽米の生産は、平成13年4月より、みの工場（香川県三野町）で行っておりましたが、生産能力の増強のため、長野工場の新設をしたものです。新工場の稼働により、ファンケル発芽米はこれまで以上の大量生産が可能になることから、大手食品メーカー、外食産業などへの供給拡大を図ってまいります。

学会発表

- ✓ 発芽米の摂取によって血清脂質代謝が改善
- ✓ 発芽米を利用した食事療法で、難治アトピー性皮膚炎の症状が改善
- ✓ 発芽米を摂取することにより、肌状態が改善
- ✓ 青汁が食後の血糖値上昇を抑制することを発見
- ✓ 青汁で花粉による眼のアレルギー症状が緩和

新製品

●発芽玄米事業

もち米発芽米

ポップライスクラッカー

プレーン　ごま塩

●青汁事業

冷凍青汁3パック入り

青汁 豆乳飲料

貸借対照表

（単位:百万円）

科目	前期 平成14年3月31日現在	当期 平成15年3月31日現在
（資産の部）		
流動資産	43,561	41,207
現金及び預金	19,804	18,638
受取手形及び売掛金	8,298	8,220
有価証券	7,731	7,731
たな卸資産	5,483	5,103
その他の流動資産	2,244	1,513
固定資産	35,464	38,596
有形固定資産	24,053	26,109
建物及び構築物	9,836	11,198
その他の有形固定資産	14,217	14,910
無形固定資産	2,354	2,036
投資その他の資産	9,055	10,450
投資有価証券	1,183	947
長期貸付金	1,122	1,010
保証金	2,349	2,464
その他の投資その他の資産	4,400	6,028
資産合計	79,026	79,804
（負債の部）		
流動負債	12,479	11,403
支払手形及び買掛金	3,638	3,341
その他の流動負債	8,841	8,062
固定負債	1,828	2,050
長期借入金	350	—
その他の固定負債	1,478	2,050
負債合計	14,308	13,454
（資本の部）		
資本金	10,795	10,795
資本準備金	11,706	—
連結剰余金	42,245	—
資本剰余金	—	11,706
利益剰余金	—	48,027
その他有価証券評価差額金	△18	△9
為替換算調整勘定	—	0
自己株式	△9	△4,168
資本合計	64,718	66,349
負債・資本合計	79,026	79,804

主にファンケルスクエア建設による増加。

損益計算書

（単位:百万円）

科目	前期 自 平成13年4月 1日 至 平成14年3月31日	当期 自 平成14年4月 1日 至 平成15年3月31日
売上高	84,657	90,025
売上原価	27,975	31,044
売上総利益	56,682	58,981
販売費及び一般管理費	45,563	47,455
営業利益	11,118	11,526
営業外収益	636	891
営業外費用	753	567
経常利益	11,002	11,849
特別利益	0	7
特別損失	458	778
税金等調整前当期純利益	10,544	11,078
法人税、住民税及び事業税	4,745	5,001
法人税等調整額	△195	△351
当期純利益	5,995	6,428

化粧品・健康食品関連事業はそれぞれ前期比1.1%、0.7%の売上増。発芽玄米・青汁の好調により、その他事業の売上は25.1%増。

植物由来カプセルの導入により原価率はアップしたものの、広告宣伝費とたな卸資産廃棄損の減少により、過去最高益。

発芽玄米旧長野工場の除却による増加。

剰余金計算書

（単位:百万円）

科目	前期 自 平成13年4月 1日 至 平成14年3月31日	当期 自 平成14年4月 1日 至 平成15年3月31日
連結剰余金期首残高	36,977	—
連結剰余金減少高	727	—
当期純利益	5,995	—
連結剰余金期末残高	42,245	—
（資本剰余金の部）		
資本剰余金期首残高	—	11,706
資本剰余金期末残高	—	11,706
（利益剰余金の部）		
利益剰余金期首残高	—	42,245
利益剰余金増加高	—	6,428
利益剰余金減少高	—	646
利益剰余金期末残高	—	48,027

キャッシュ・フロー計算書

（単位:百万円）

科目	前期 自 平成13年4月 1日 至 平成14年3月31日	当期 自 平成14年4月 1日 至 平成15年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,425	9,828
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,416	△5,582
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,456	△5,432
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	△27
現金及び現金同等物の増加額（△：減少額）	△437	△1,213
現金及び現金同等物期首残高	27,947	27,535
新規連結子会社の現金及び現金同等物期首残高	25	48
現金及び現金同等物期末残高	27,535	26,370

当期中に自己株式1,082千株を取得し、4,159百万円の支出。

会社情報

（平成15年3月31日現在）

●会社概要

会社名	株式会社ファンケル
英文名	FANCL CORPORATION
本店所在地	横浜市栄区飯島町109-1
本社事務所	横浜市中区山下町89-1
電話番号	045-226-1200（代表）
設立	昭和56年8月
資本金	10,795百万円
従業員数	605名　※パート・嘱託は除く
工場・研究所	千葉工場（千葉県流山市） 中央研究所（横浜市戸塚区）
主な取引銀行	UFJ銀行 東京三菱銀行 みずほコーポレート銀行 横浜銀行

●役員（平成15年6月15日現在）

代表取締役会長	池森賢二
代表取締役社長	藤原謙次
常務取締役	成松義文
常務取締役	宮島和美
常務取締役	岡田隆吉
取締役	山本　尚
取締役	國分孝夫
取締役	松本克彦
取締役	石渡健一
取締役	須釜憲一
取締役	中島純也
常勤監査役	米田康弘
常勤監査役	池田文子
監査役	小関勝紀
執行役員	石田隆男
執行役員	宮原修司
執行役員	片瀬信郎
執行役員	矢島　明
執行役員	平野　豊

●連結子会社一覧

会社名	住所	資本金	設立	議決権の所有割合	事業内容
(株)アテニア	横浜市栄区	150百万円	平成元年2月	100%	化粧品・健康食品の販売
ニコスター(株)	横浜市栄区	100百万円	昭和59年9月	100%	化粧品・健康食品の製造
(株)エヌ・ジー・シー	東京都渋谷区	160百万円	昭和37年12月	100%	健康器具・家庭用雑貨等の販売
(株)ファンケル発芽玄米	長野県小県郡東部町	95百万円	平成11年8月	84.6%	発芽玄米の製造
FANCL ASIA (PTE) LTD	シンガポール（オーチャード通り）	7,600千S$	平成12年3月	100%	海外販売統括
(株)ファンケル美健	横浜市栄区	50百万円	平成14年10月	100%	化粧品・健康食品の製造

※新たに FANCL ASIA (PTE) LTDと、(株)ファンケル美健の2社が連結子会社となりました。

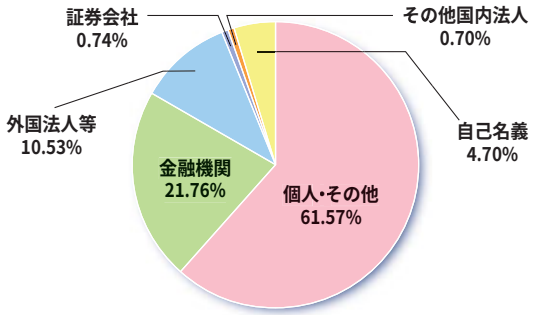
株式情報

（平成15年3月31日現在）

●株式の状況

証券コード ..... 4921（東証1部）
会社が発行する株式の総数 77,946,000株
発行済株式の総数 23,392,200株
※平成14年5月20日付で、1株を1.2株に分割いたしました。
株主数 19,505名

●所有者別株式数の状況



株主メモ

決算期日	3月31日
定時株主総会	6月下旬
基準日	3月31日
1単元の株式数	100株
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都江東区東砂七丁目10番11号 UFJ信託銀行株式会社 証券代行部　TEL. 03-5683-5111
同取次所	UFJ信託銀行株式会社　全国各支店
公告の方法	日本経済新聞に掲載

＊当社株式に関する事務手続き用紙（お届出の住所・姓名・印鑑等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等）のご請求につきましては、左記名義書換代理人にてお電話並びにインターネットにより24時間承っておりますので、ご利用ください。

（通話料無料）
0120-24-4479（本店証券代行部）
0120-68-4479（大阪支店証券代行部）

インターネットアドレス
http://www.ufjtrustbank.co.jp

FANCL
株式会社ファンケル
[本　　店] 〒247-8577 横浜市栄区飯島町109-1
[本社事務所] 〒231-8528 横浜市中区山下町89-1
TEL: 045(226)1200(代表)
当社に関する情報についてはホームページでもご覧いただけます。
http://www.fancl.co.jp

美と健康のエッセンスがぎっしり！
「ファンケルスクエア」が
銀座に誕生しました。

8・9F	レストラン「泥武士」
7F	「ファンケル エステティックサロン ーパーソナルー」
6F	「スクエア クリニック」
5F	「ファンケル エステティックサロン ーカジュアルー」
4F	ショッピングフロア
3F	カウンセリングフロア
2F	「ファンケル カフェ」
1F	滝と壁画のエントランス
B1F	カフェテリア「ファンケル キッチン」

Address: 東京都中央区銀座5丁目8-16
Access: 地下鉄銀座駅A3出口より徒歩1分
JR有楽町駅より徒歩7分

環境に配慮して再生紙を使用しています。